

分野	人家等に対する地すべり対策・急傾斜地崩壊対策		事業番号	14	事業名	急傾斜地崩壊対策等		
市町村名	松川村	ふりがな 箇所名	みなみ 南海と渡		ねずみ 鼠穴	事業年度 (完了年度は見込み)	年度～ 年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)		重力式擁壁工 L=650m			H23年度末事業進捗率	0%	
	H24年度以降実施内容		同上			本工事費等ベース	0%	
	H24年度実施内容					用地補償費ベース	0%	
	年度		全体事業費	H22年度まで	H23年度	H24年度	H24年度以降	
	事業費計(千円)		410,000	0	0	0	410,000	
財源内訳	国庫支出金		194,750	0	0	0	194,750	
	その他		20,500	0	0	0	20,500	
	県債		175,000	0	0	0	175,000	
	一般財源		19,750	0	0	0	19,750	
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価		ランク	評点
	必要性 (30)	保全対象人家戸数	10戸以上	5～9戸	4戸以下	B	10	
		保全対象公共施設数	2箇所以上	1箇所	なし		8	
		保全対象に援護者関連施設があるか	重要施設あり	一般施設あり	なし		0	
		保全対象に避難所・避難経路があるか	あり	なし			2	
		小計					20	
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去10年に1回以上	災害履歴地	なし	C	0	
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		2	
		防災計画上の位置づけ	位置づけあり	位置づけなし			2	
	小計					4		
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C3.0以上	B/C1.0以上3.0未満	B/C1.0未満	A	6	
		早期発現度	5年未満	5年～10年未満	10年以上		6	
		小計					12	
	緊急性 (25)	斜面の高さ	30m以上	10m以上30m未満	5m以上10m未満	A	5	
		斜面平均勾配	45°以上	40°以上45°未満	30°以上40°未満		3	
		地質状況	崩積土、火山砕屑物、強風化岩	段丘堆積物	軟岩・その他		3	
		斜面形状(オーバ-ハング、遷急線、谷地形、凸地形)	あり	なし			3	
		植生の状況	不良	普通	良好		2	
		保全対象の位置	がけ下にある	がけ上にある			5	
		小計					21	
	計画 熟度 (15)	地元の協力	用地等の協力が得られる	用地等の協力が概ね得られる	協力が現時点では得られていない	A	5	
		地域からの要望	高い	それほど高くない			7	
		小計					12	
	費用対効果(B/C)		1.23	評価の合計		B	69	
	事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	高さ81mのがけ下に10件の保全対象があり、特に鼠穴集落営農組合集荷所は地区関係者が利用している。法面に不安定な転石が見られ、さらに土砂災害危険区域の指定に伴い、地元関係者から対策の要望が上がっている。					
地域からの要望経緯		平21年6月、地元から土砂災害防止法の説明要望があり、その時に対策の要望がなされる。						
事業説明等の経緯		平成21年6月土砂災害防止法の指定にかかわる説明会後の出前講座で、鼠穴地区住民から要望あり。						
環境・景観への配慮項目		擁壁工法により、既存の健全な立木を残すとともに、在来種を中心とした緑化を図り、環境及び景観に配慮する予定。						
他事業・プロジェクトとの関連		特になし。						
特記事項	地元は対策に対しての関心が高いため、避難体制の整備および施設の維持管理について、今後の地元説明会で積極的な関与を促したい。(H21土砂災害防止法指定)							
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他			
部意見	地元の要望もあり事業の必要性はあるが、近年の斜面の変状が少ないため、ほかの危険箇所の着手を優先して経過観察とし、H24新規箇所としては見送りたい。		政策評価課 見	重要性がやや低い。				